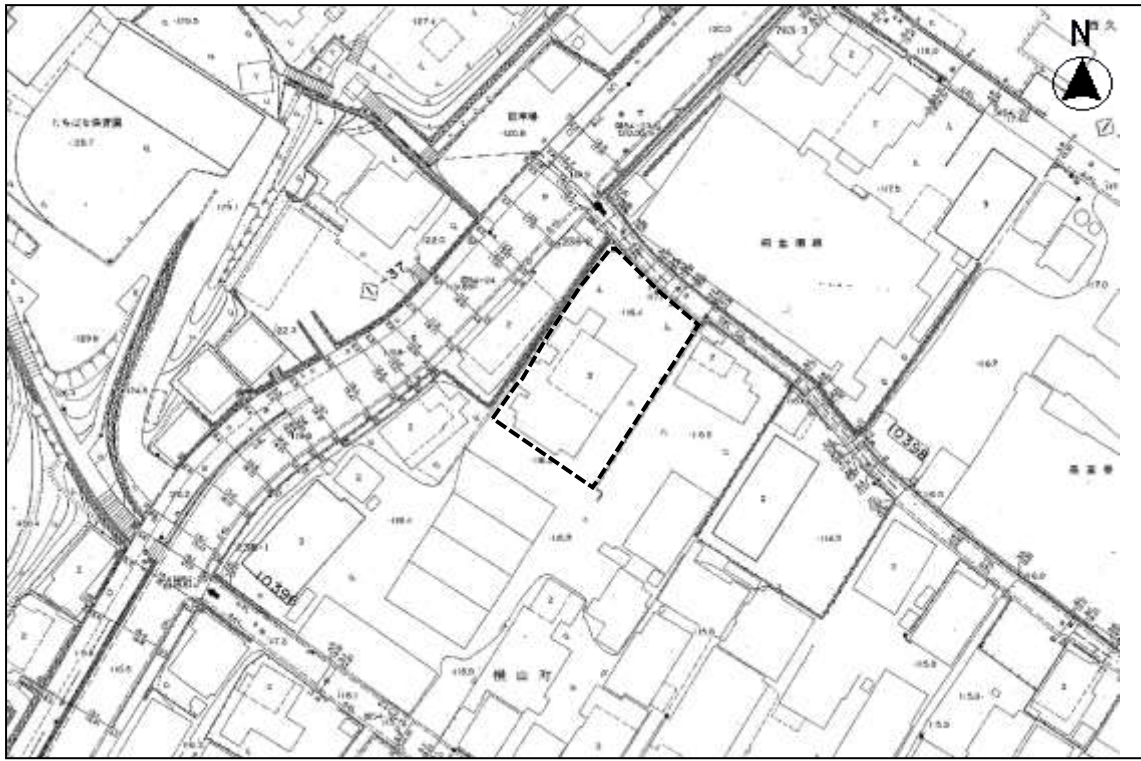



指定番号 7 旧細谷家住宅

所在地	横山町 4-13
建築年代	明治末期頃
建築概要	木造、切妻平入、瓦葺
特徴等	当時、天神町の繻子業細谷安蔵が、明治末期娘婿の所帯を持たせるため横山町に建てられた木造住宅兼工場。工場部は明治末期の特徴的な小屋組み。土間には染色用窯があり、足利の富永築炉製の煉瓦を使用。古写真より、敷地内には水路が流れており、染色業を営んでいたものと思われる。昭和初期に住居部を増築し工場部と繋げた痕跡が残る。現在、家具職人が工房やショールームとして活用している。
備考	文化財未指定・2018 わがまち風景賞受賞



配置図



 歴史的風致形成建造物指定範囲



北東より



南より



1階主屋居間部分



1階平面図